

目黒清掃工場が生まれ変わりました

〒東京都二十三区清掃一部事務組合計画推進課 ☎6238-0912、☎6238-0930

東京都二十三区清掃一部事務組合が運営する目黒清掃工場は、平成29年から令和5年3月までの6年間で建て替え工事を行いました。新しくなった目黒清掃工場の一部を紹介します。

清掃工場の役割としくみ

燃やすごみは、清掃工場で安全かつ安定的に効率よく焼却処理するんだ。ごみは焼却することで、ばい菌や害虫、臭いの発生などを防ぎ、衛生的な環境を保つことができるよ。ごみは燃やすと、元の大きさの約20分の1になり、さらに一部をセメントなどの原料として資源化することで埋立処分量を減らしているんだ。清掃工場から出る排ガスや排水はきちんと処理をして、環境への負担を減らしているよ



▲目黒清掃工場(三田2-19-43)



ボクが清掃工場の一部を紹介していくよ



1. 外観

壁面を凹凸にし、圧迫感のない見た目にするとともに、建物自体の高さも抑えるなど、周辺環境と調和したデザインにしました。



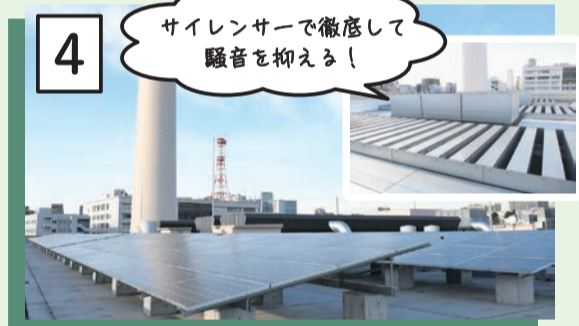
2. 屋上・壁面緑化

屋上や壁面を緑化し、景観に配慮するとともにヒートアイランド対策や冷暖房使用電力の低減を図りました。



3. 煙突

煙突の高さは150m。いくつもの公害防止設備で排ガスをきれいにしてから出しています。寒い日に見える白煙のようなものは、排ガス中の水分が急激に冷やされ、水滴となり、太陽光が反射した水蒸気です。



4

サイレンサーで徹底して騒音を抑える!

4. 太陽光パネルとサイレンサー

清掃工場の屋上に太陽光パネルを設置し、工場施設の電力を供給します。

排気音を消音する機器、サイレンサーで騒音を防止しています。



5

シャッターは6秒で開まるよ

5. プラットホーム

収集車はプラットホーム(ごみを降ろすエリア)に入り、燃やすごみをごみバンカ(ごみをためておく場所)に投入します。出入り口のシャッターなどにより、臭いが外に出ないように工夫しています。



6

6. 覆蓋(ふくがい)

収集車が通行する場所をトンネルのように覆い、騒音や臭いが外に出ないように対策をしています。



7

クレーンで9tも持ち上げられるよ

7. ごみクレーン

ごみを均質化するためにかき混ぜてから、焼却炉に入れます。焼却炉では、立ち上げ時などに都市ガスを使いますが、燃え始めるとごみだけで800℃以上の高温で燃え続け、その熱で電気や高温水を作っています。この電気は工場内などで有効利用し、高温水は近くの区立施設の冷暖房などに利用しています。



8

8. 中央制御室

ごみバンカや焼却炉など各設備の運転操作と監視を行います。各設備から制御用コンピューターに常時情報が送られ、モニターで清掃工場全体の運転状況を24時間チェックしています。



こんな仕掛けもあるよ!

9

9. 焼却炉内疑似体験とトリックアート

工場見学では、見学者の印象に残るよう焼却炉内の様子やトリックアートなどが体験できます。焼却炉体験は、実際に温風が出る仕組みで、焼却炉の中を疑似体験できます。



見学は秋頃から予定しているよ

目黒区からの情報を発信中!



めぐる区報
電子書籍版
(※)



区
ホームページ



区公式YouTube
チャンネル
めぐろTV



区公式
Twitter



区公式
LINE



※めぐろ区報電子書籍版は、多言語でご覧になれます。Meguro City Newsletter e-book version is available in multiple languages.